

特集
5

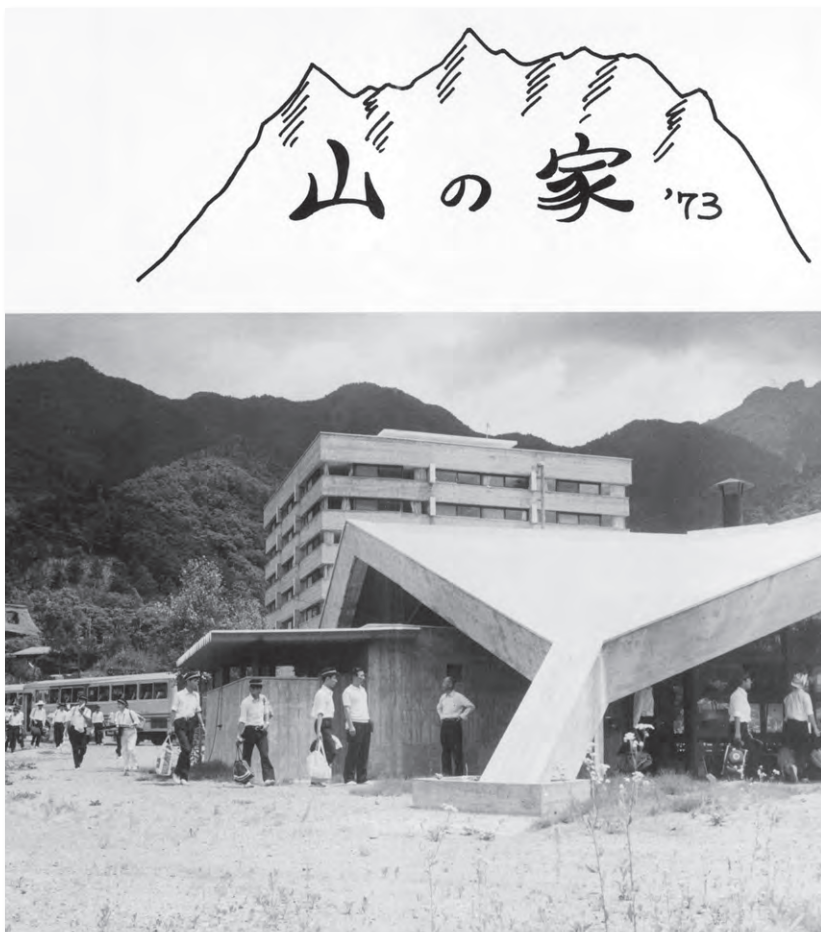
昭和五一年卒
座談会

「私たちの時代、

僕たちの時代」

この座談会は、令和元年度岐阜高等学校同窓会総会の運営委員の中で、メイン幹事を担当する昭和五一年の卒業生たちが、自分たちの高校

生活を中心に、暮らし育ってきた時代をいろいろ懐かしく語り合うという企画で開かれました。読んでいただく皆さんも、それぞれの高校時代の思い出を募っていただければと思います。



私たちがこの世に生を受けたのは、昭和三二年～三三年です。それは、「復興から発展へ」、日本の国民生活の向上が急激に進んだ頃でした。

昭和三二年には、カラーテレビがお茶の間に登場、東京都の人口が世界一となり、フランク永井が「有楽町で逢いましょう」を歌い、テレビでは「名犬ラッシー」が始まりました。

翌三三年。皇太子殿下と美智子様のご成婚、巨人・長嶋茂雄選手が四打席四三振デビュー、東京タワー完成、即席チキンラーメンヒット、また、石原裕次郎が「嵐を呼ぶ男」で一世を風靡、映画で歌った曲も大ヒットした時代でした。

そんな時代に生まれた我々が岐阜高等学校を卒業した昭和五一年は、鹿児島市で日本初の五つ子誕生、「およげ！たいやきくん」が大ヒット、山口百恵、森昌子、桜田淳子の中三トリオ、ピンクレディーが活躍しました。政治や経済面では、北海道庁爆破事件、大卒初任給九四、三〇〇円、ロッキード事件で田中角栄前首

相逮捕などが大きな出来事でした。また、高度成長を続けてきた日本の経済にも、二度のオイルショックにより陰りが見えた時代でした。

当時は、岐阜高校生は県下各地から集まってきました。岐阜市内周辺の子たち、遠距離を頑張って通学していた子たち、また、飛騨地域などから岐阜高校周辺に下宿していた子たちもいました。入学してから、新しい生活環境に覚えたさまざまな戸惑い、難関高校に入学して浮かれながら始まった新学期、なのに、登校してクラスメイトとの圧倒的な学力の差に衝撃を感じ、打ちのめされた思い出、そんないろいろな感情の中で、手を差し伸べ合った級友同士の友情、先生方からの厳しくも温かいご指導。本当に、さまざまなお出がよみがえります。

「昭和」、「平成」、そしていよいよ「令和」という新しい時代を迎える我々です。

この昭和五一年度卒の座談会に参加したのは、運営委員の四人。

ここから座談会の話に移ります。

進行

桑原克全、三宅茜巳

参加者

谷口 博、鳥澤英紀、真野綾子、神谷眞弓子

撮影

間所陽一郎

進行

進行…皆さんの簡単な自己紹介、近況、現在の仕事などをおしえてください。



桑原克全

谷口…株式会社社の監査等委員会の事務局長をしています。孫が四人いて、ゴルフを楽しんでいます。

鳥澤…内科の開業医をしています。介護施設も営んでおり、今日も四件の往診もしてきました。市の医師会の会長もしており二人の孫にも恵まれています。

真野…夫が経営するアパレルメーカーを手伝いながら、自身も、別の会社を経営しています。夫婦で電車が大好き。また、保護猫活動にも一生懸命に取り組んでいます。

神谷…二〇代から高等教育に携わり、長い月日がたちました。近年は、

少子化の影響をまともに受けて課題も多いですが、前向きに取り組んでいます。

進行…岐阜高校に入ったところに印象に残っていることは？

谷口…入学

したときに、確か体育の市原先生だったかな？「岐阜高校入って岐阜市出身の子は伸びない」って言われました。確かに、街の子は郡部出身の子たちとは競争にならない。それに比べ郡部出身の子たちは、モノが違う、人が違うと思うなど…。これは、努力しても追いつけない感じ、レベルをはるかに超えた人種がいるという感じでした。これは同じ土俵では無理。違うことで頑張らなくてはいけないと、軟式野球部で頑張ろうと入部しました。先輩でキャンディーズの追っかけをしたのが、本当にビックリしたのを鮮烈に覚えています。ユニークな先生も多く、楽しい学校生活を送らせてもらったのは、良き思い出です。



谷口 博

鳥澤…入学前の宿題をみんながしっ

かり勉強していたのに驚きました。伊奈波中学校からは、三四人が岐阜高校に入学してきて知り合いも多かった。ただ、高校で坊主刈りの人たちがたくさんいたのはびっくりしました。自分たちで勉強をしている姿はすごいと思いました。その結果、三四人が東京大学に進学。教室から見た水道山の桜、まだ、市電が走っていました。西野町の交差点の角の「亀屋」でいろんなものを買いました。そして、小さな本屋さんも覚え



鳥澤英紀

があります。一年二年と男子クラス、三年生は理科系ではありませんが、男女クラスでした。

真野…私は、岐阜高校には縁があり、母親は岐高女、姉も岐阜高校に在籍していました。入学したときの一年四組は可愛らしい子が多かった。可愛く、綺麗なのに勉強ができる。身なりをかまっても勉強ができる。こうしてはいられない。強く感じました。クラブ活動は旅行研究倶楽部。年に二回旅行に連れて行って

もらいました。勉強のことは、今思っ

ても苦しい思い出がいっぱい。四〇歳くらいまでトラウマになっていて、よく夢にも出てきました。また、私立の大学に行くといえる雰囲気じゃなかったのも、苦しさを感じた一因でした。しかし、数学は頑張りました。今では二年生の時に理科系と文科系に分かれますが、当時は、三年生で別れました。文系でも数三をやらなければいけないのは大変でしたが、分からないながらも、最後までなんとかやりました。今でも、

数学は仕事にも役立っています。先生方にも助けられました。特に佐光校長からいただいた言葉には大変感謝しています。それから、柳ヶ瀬のG線にみんなとよく行ったのは、懐かしい思い出です。

神谷…合格発表の時に、明郷中学や伊奈波中学など岐阜市内の中学校の生徒の多さにびっくり。私は田舎の中学からやってきて、カルチャーショックで一杯でした。周囲のどの人も頭が良さそうに見えて、すごい所に来てしまったという感じでした。育っ



神谷眞弓子



た田舎からは岐阜市はとても都会な感じがして、通学していて同級生がシテイガール、シテイボーイに見えたものでした。通学当時のJR線は、朝は六時台と七時台の二本しかありませんでした。始発に乗ると、とても早く高校に着いてしまうし、七時台の電車だとぎりぎり、帰りも帰宅時間は六時過ぎと通学は大変でした。当時はまだ国鉄で、電車のストがあるのと遅刻を気にすることがなくなるのか、嬉しかった覚えがありません。すぐく緊張して登校していた気がします。

谷口…実力テストの数学で、テスト中になぜか頭が真っ白になり、テスト時間中何をしてたのか全く思い出せない。結果、テストは五から十点。金武先生からこっぴどくお叱りを受けました。しかし、テストが終われば映画にスガキヤ、ゼニヤなど、思いっきり楽しみました。

神谷…私たちは、家に帰ると六時七時。岐阜市内の子たちは、家に帰ったらすぐに勉強なんかに取り掛かれるのかなと、なんだか羨ましかったです。

進行…休みの日なんかは、どのような過ごし方をしていましたか？

鳥澤…休みの日は、レコードを買っ

てきて、ビートルズは解散していましたが、サイモンとガーファングルのレコードを買って聞いていました。そして、休みの日は、実家の村で大きな音で拓郎や陽水を聞いていました。あまり、勉強をした覚えはないです。英語でリーダーと文法があったのを覚えています。高校3年生の春休みにバイクの免許を取得して、原付バイクに乗っていました。

真野…高校生になつて、美しくいることが、とても大切なことに気が付きました。今、映画で人気を博している「ポヘミアンラプソディー」を観に行つて、なぜか急に、LPレコードを持って学校へ行くことが、カッコ良いと思つたことを思い出しました。

神谷…男子生徒で、べたんこの通学靴を持つている人たちが沢山いましたよね。私は鞆に教科書を詰め込んでパンパンだったから、カッコいいなあと思つてました。

鳥澤…それは、机の中に教科書を入れておいて帰っていたからですね。

谷口…そういうえば、下校時、机の中



真野綾子

に教科書と一緒に手紙を入れておいて、華陽高校の子と文通をしていたこともありましたね。

鳥澤…プール。多分、岐阜高校のプールは岐阜県下の高校の中で一番古いプールで、水の入れ替えなんか、しっかり出来てなかった様な気がします。

谷口…ちようど、我々の時が岐阜高校の創立一〇〇周年の頃じゃなかったかな？新体育館も完成した頃だったような。

真野…私は、当時、甲子園球児の中で、作新学院の怪物・江川卓投手に投げ勝つた、広島商業のエース・佃正樹投手に夢中でした。みんなが好きだったと思います。

鳥澤…修学旅行も思い出に残っています。岡山、倉敷、屋島、栗林公園。岡山まで新幹線。屋島に泊まり、船で広島。厳島神社、宮島、秋芳洞。次の日は、萩、吉田松陰の生家。在来線乗り、岡山から新幹線で帰りました。

谷口…昭和四三年に建設された、奥飛騨温泉郷・旧上宝村の岐阜高校山の家で



間所陽一郎



の林間学舎が思い出されます。
真野…そう、二泊三日、キャンププア
 イヤー、飯盒炊飯など楽しかったで
 すね。
進行…拙い
 進行もあり、取りと
 めのない座
 談会のよう
 な気もしま
 すが、語り
 合っている間に感じたことは、岐高
 生誰もが味わったであろう、さまざ
 まのコンプレックス、岐高の勉強の
 難解さ、授業の速度についていけな
 いと思っただことも数知れず……。そ
 んな、大人になっていく青年期を彷徨
 いながらも、意外と、たくましく
 乗り越えてきた同級生たち、という
 ことでした。



三宅茜巳

我々の卒業アルバム最終ページに
 書かれた詩を紹介して、この座談会
 を終わります。

また銀色の朝が来た
 ざわめきの風の中
 今日もみんながやってくる
 徹夜明けの日には
 黄色い太陽がまぶしい
 寝過ごした目には真青な
 空が怖い
 山貞に親単カバンに入れて
 今日もみんながやってくる

座談会に協力していただいた皆さん、
 ありがとうございます。



特集6

「昭和六一年卒岐阜卓高生 V S 今の岐阜卓高生」



箕浦 今日はお集まりいただきありがとうございます。この座談会は、岐阜高校昭和六一年卒の同窓生のうち、お子さんを岐阜高校に通わせている親でもある人と、先生や部活指導者として岐阜高校の生徒に関わっている人に集まっていたと思います。現役の岐阜生に接して感じる、三〇数年前の自分たちとの違い、共通点などを語り合っていきたいと思っています。まずは、今岐阜高校に通っているお子さんの様子から教えていただきますでしょうか？

下野 現在PTA会長をさせてもらっています。(昭和六一年卒同級生の)早川徹君の後任です。娘は部活に集中していて、外の部活だから日に焼けて真っ黒なのに「部活の中では)自分が一番白いの」と言う。周りも部活の話ばかりしていて。岐阜高校といえば勉強というイメージがあったんですけど、ちよつと意外でした。

長尾 娘が入ってびっくりしたのは、昔って宿題ありました？

國井 俺らの時はあったと思う。

長尾 宿題が難しかった記憶はあるんだけど、追われた記憶はなくて。うちの娘はすごい宿題に追われている。部活ばかりやって寝ちゃって夜中になってからやってる。宿題なしで部活は早く終わるぞって言ってあったから、お父さん嘘つきだと言われて。

中島 娘は文科系の部活で楽かと思いきや、体育会系と変わらんくらい、毎日のように帰ってくるのが夜八時くらいで土日どちらかは必ずある。今は受験勉強をやっている、部活で培った根性を生かしてほしいなと願っています。

國井 下野君の後にPTA会長になる予定の國井です。最近の子供を見ていると、どえらい真面目にやっています。僕らの頃はどつちかというと麻雀なんか当たり前のようにやっていた。昔はもつとラフで、部活はやっていただけ、勉強はあんまりやっていたけど、遊びは遊びで適当にやっていたというふうに思いますね。あと、自分たちの頃はこうしてアルバムを見ても、いろんな髪型の人がいんだけど、最近の子は個性的なのが少ないんだろーと思えますね。また、PSセミナーやアメリカ研修があったり、校舎もきれいになったりして恵まれている。

箕浦 では、先生と指導者の立場の方、お願いします。

関谷 岐高で十一年間数学の教員をしています。在勤中に、プールが無くなり、中庭の桜の木が切られ、旧

参加者	
岐阜高校数学教師	関谷 篤さん (三年二組)
岐阜高校茶道部講師	横井 明子さん (三年三組 旧姓藤田)
元岐阜卓高	中島 誠治さん (娘さん 在学中)
	三年二組
	三年二組
	三年四組
	長尾 武さん (娘さん 在学中)
	三年六組
	國井 重宏さん (息子さん 在学中)
	三年三組
	大野 孝さん
	三年四組
	小西 千晶さん (旧姓坂井)
	三年二組
	問野 和哉さん
司会	
会報部員	三年七組 箕浦由美子さん

(※文中役職等は座談会実施の二〇一八年年末時点)

校舎を取り壊し、新しい校舎に引越して、という変化を見続けてきました。今は僕らの頃より女子が増えて男子クラスが無くなり(男女比は六・四くらい)、女子に元気な子が多く、男子は総じておとなしく真面目です。保護者が大学の事とかいろんな事に大変詳しいですね。先生はというと、昔に比べると随分面倒見がよくなりましたね。受験前には小論指導や面接指導も丁寧に行われます。授業以外のプログラムがいっぱいあって、総合学習の時間を使っていた講演会や放課後に財界人や文化人、研究者などのセミナーやワークショップが年間十何回あって、うらやましいですよ。

小西 私たちの時も、鶴匠さんが来

た時があった。

全員 あー、あった、あった。

関谷 部活の指導にも熱心で、国際学生科学技術フェアで世界二位になった自然科学部など顕著な成果を上げている部活動も多くあります。

大野 昔は部活で顧問を見たことがなくって、顧問は来んもんやというギャグを言っている状態だった。そういう時代だったんで。今は先生方も大変なのでは。

関谷 岐高生は一生懸命やってくれているので、先生が引つ張られるというのがあると思いますね。

横井 私は、昨年まで息子が岐高に通っていました。それとは別に、私自身が岐高の茶道部をきっかけにずっと同じ先生についてきて、今年引き継ぐ形で岐高の茶道部の指導者になりました。週一回でも結構厳しくやっています。高校の様子は、女子の制服はベストは着なくなつて、箱ひだのスカートや六つボタンのブレザーは当時と同じですが、短めにしたりして。なんだかやばつたかつたのが今上手に着こなしている。

箕浦 上手に着こなしている!? あの制服を!?

横井 そう。だからびっくりしているんです。男子は帽子が無くなりました。文化祭は三年生は全クラス演劇、二年生はVTRの映画、一年は出し物が多いのかな。個人でバイオリン演奏やバレエを披露する子もい

て、多才です。

下野 演劇などはどこも入念に準備されてクオリティーが高く、見ると驚きますよ。

國井 近所の人、すごい見にくるもんね。

大野 懐かしいね、文化祭。夏の乗鞍研修（林間学舎活動）はいまも続いているのかな。

関谷 もちろん、続いていますよ。高速度路の開通で随分早く行けるようになったので、三泊四日の行程が二泊三日になっていきますが。キャンプファイヤーは地区の条例でできなくなりしましたが、室内でキャンドルサービスをしています。

下野 PTAとして、シーズン入りの前に現地に行つて掃除をしましたよ。この施設はそのように整備して利用できるようにしていたと知りました。

箕浦 お疲れ様です。私たちが一年生だった夏は野球部が予選決勝まで勝ち進んでくれたから、応援でも忙しかつたですよ。

國井 今年の夏もベスト八で惜しかった！野球部はいまも特別な存在で、ぜひ甲子園へ、という期待も大きいですね。

大野 いまも応援団のリードで応援しているのかな。

関谷 いまも続いていますよ。「待たどうした」などはやらなくなっています。最近「応援団歌」を歌

うことが多いですね。校歌の前に「アイン、ツヴァイン、ドライ」の掛け声は同じですが、長く伸ばして全く違う節回しに変わつたりしています。

箕浦 では最後に、今になって分かる岐阜高校への思いについて聞きたいと思います。

長尾 先日、部活で三〇年ぶりに同窓会が実現しました。郷土愛があつて、都会ではこうはいかないのだからと思ひます。

中島 地元で仕事をしていますが、先輩後輩のつながりで本当によくしてもらえます。母校愛というか、妙にそういうところに引き寄せられる。

下野 これくらい年齢になって、つながりを大切にしたい気持ちが出てくる。実業界でも、東京や大阪の上場企業の社長や幹部クラスと同じ高校出身というだけで仲良くなつたり、少し前になりますが、ダイヤモンド誌で特集が組まれた中で岐高卒業生に焦点が当てられたこともありました。いろんな輪が広がるというのは非常にありがたい。

國井 岐阜高校を出たというパスポートで随分恩恵を受けている。今メールの連絡先を集める係をやらせてもらつてますが、この学年の正確なメールアドレスは一五〇人程度で、もっと積極的に情報収集をして皆とつながりたいですね。

横井 在校中はあまり思わなかつたけれど、卒業後すごいところを出た

と感じる機会が多くありました。就職先や、専業主婦をやっている時

小西 私は長らく岐阜にいなかったのですが、実は岐阜のこと知らなかつたんですけれど、最近こういう会に来るようになって来るのがとっても難しい。

國井 場所分りにくいよね。

大野 同窓生の活躍で、自分まで信頼してもらえていると思います。恩返しができるばという気持ちで、今回の同窓会に向けてホームページを作り昭和六一年卒の皆に参加を呼び掛けてきました。

箕浦 いろいろ用意してくださつて感謝しています。同窓会でつながりを温めたいですね。本日はありがとうございました。





特集
7

岐阜高校アーカイブ



資料室にある思い出の品を アーカイブ

明治35年6月5日 岐阜高等女学校創立
第2周年記念写真



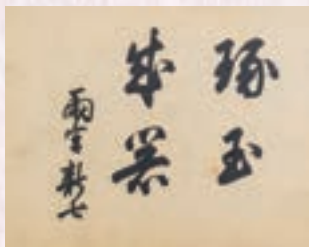
昭和3年3月 岐阜県岐阜高等女学校 卒業記念写真帖



学芸会 マッサージ



昭和5年卒業年岐阜中学校 清水写真館撮影
記念写真帖 岐阜県



現校長(当時)
雨宮新七郎先生



校長 蓮沼先生と
その題字



総合演習
各務原にて



90周年 1966年本館落成並び90年記念



岐阜PTAだより 百年祭特集号
昭和48年12月12日 印刷所 岐阜日印刷KK 第9号

岐阜高等学校 100年記念誌

岐阜祭 百年祭記念号



岐阜百年祭 1973年10月7日



新体育館建設の経過



140周年
平成15年から平成25年度



創立140周年記念式典 平成25年11月4日

本館落成記念並びに記念誌



昭和30年 第27回選抜高等学校野球大会 主催 毎日新聞社 全国高等学校野球連盟



第50回選抜高等学校野球大会 主催 毎日新聞社 全国高等学校野球連盟

第50回選抜高校野球大会
寄贈 アシックス



岐中 岐高 野球百季史

創立140周年&野球部創部130周年記念親善野球大会



熊谷守一先生の履歴
 明治13年4月2日生
 昭和48年10月7日現在93歳
 岐阜県恵那郡付知村（現在恵那市）
 に生まれる
 熊谷孫六郎（岐阜市において生糸工
 場を営み、初代岐阜市長となる）の
 三男
 明治30年岐阜中学3年で上京
 明治33年4月 東京美術学校西洋学
 科選科入学
 日本洋画壇重鎮



岐阜高等学校
 1970年卒業記念 生徒会



岐阜高等学校
 1984年卒業記念 生徒会



岐阜高等学校
 1973年卒業記念 生徒会



岐阜高等学校
 1993年卒業記念品



岐阜高等学校
 1997年卒業記念 生徒会



昭和13年2月20日
谷汲篠坂スキー場
岐阜新聞社、岐阜スキークラブ主催
女子滑降と回転競技 各1等のメダル



南極の石
碎石地 昭和基地オンゲル島
碎石年月 昭和42年2月
寄贈者 昭和31年卒業生 五島隆司
第8次南極観測支援業務において「ふじ」飛行士として
参加一等海尉



昭和天皇、本校に行幸、罹災状況、本学生徒の勉学状況を親しく御巡覧

高 岐 高 だ よ り

第131号

平成30年5月11日
岐阜県立岐阜高等学校
PTA会長 下野 泰輔
印刷/西尾洋プリント
題字/筑間 敏博

CONTENTS

●豊かな教養、経験知、挑戦する力	学 校 長 ……p1
●変わるもの 変わらないもの	PTA 会 長 ……p2
●平成30年度PTA総会	PTA副会長 ……p2
●高校生活の土台を固め、大きく羽ばたけ岐阜生!	生徒指導部 ……p3
●進路希望の実現に向けて	進路指導部 ……p4
●平成30年度 進路指導計画	……………p4
●平成30年度 大学入試結果	……………p5
●各学年団紹介	学 年 主 任 ……p6・7
●第4回アメリカ東海岸研修	キャリア形成部 ……p7
●6・7月行事予定	教 務 部 ……p8
●部活動だより	特別活動部 ……p8
●平成30年度 教職員人事異動	教 務 部 ……p8



正門の桜



対面式

柔らかな春の光が差し込む中、四月九日に平成三十年度岐阜高校入学式を挙行了し、三百六十三名の新入生を迎えました。百四十五年の歴史を刻む本校において、今年度の入学生からは、「個別のより高度なニーズに対応するため単位制を導入し、その歴史に新たな一ページを刻むこととなりました。生徒は、学習だけでなく、文化、スポーツ、さらには科学研究、社会活動にも全力で取り組んでいます。

さて、二十一世紀の社会は知識基盤社会であり、特に、近年顕著となってきたのは、知識・情報・技術をめぐる変化が加速度的に進み、情報化やグローバル化といった社会的変化が、人間の予測を超えて進展するようになってきていることです。

しかし、このような時代だからこそ、本校の生徒は、その変化を前向きに受け止めることで、これからの社会や人生を、人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにしたり、現在では思いもつかない新しい未来の姿を構想し実現したりしていく可能性を秘めているともいえます。

入学式では、新入生に対して、それぞれが持つ夢や希望を叶える方法の参考と



学 校 長
折戸敏仁

豊かな教養、経験知、挑戦する力

して、高校生活で継続してほしいこと、身につけてほしい力を、三つ提案しました。

一つ目は、この三年間で大いに本を読み、幅広い知識や豊富な語彙を身につけ、思考を深めてほしいということです。基礎的な知識や語彙を幅広く持つことの重要性は、すぐに実感できるものではありません。たとえ、今すぐには役に立たなくても、やがて、それは豊かな教養となり、人としての幅を広げ、様々な決断に当たり、多くの選択肢を与えてくれるようになります。

二つ目に、多くの経験をしてほしいということです。部活動で体を鍛える、技術を磨く、コンテスト・試合に出場する、研究に打ち込む、ボランティアに参加するなど、様々な機会があります。その過程を通して得られた経験知は、必ず、次に大きな飛躍をもたらしてくれます。

三つ目に、本校でこれから受ける授業、学校行事、部活動、それ以外にも数多くある様々な活動が、大きな可能性を秘めた自分の将来と繋がっているのだという意識を持って、新しいことに挑戦する力を養ってほしいということです。

これら、豊かな教養、経験知、そして挑戦する力は、新入生にとつただけでなく、すべての生徒にとつてこれからの人生において必ず役に立つと思います。本校教職員一同、精一杯の支援をしてまいります。

保護者の皆様におかれましては、どうか、今後とも本校の教育活動にご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

部活動の主な成績・活動状況

体育系

Table of sports activities including Hardball Baseball, Track & Field, Soccer, Volleyball, Basketball, Soft Tennis, Water Polo, Table Tennis, Badminton, Judo, Fencing, Softball, Tennis, and Handball. Each row lists the sport name and specific achievements or results.

文化系

Table of cultural activities including Art, Music, Drama, Music, Calligraphy, Tea Ceremony, Natural Science (Biology), Natural Science (Physics), Natural Science (Chemistry), English, Chess, Music, Quiz, Cheerleader, and Other. Each row lists the activity name and specific achievements or results.

岐阜県立岐阜高等学校



学校案内 2018

SCHOOL GUIDE

グローバルリーダー養成事業
2017の一部を紹介します

I 基調講演(同窓会主催) II 職業・学問体験プログラム



III 最先端科学体験プログラム

「女性エンジニアとキャリアアップ」「衝突安全ボディコンテスト」



IV 各種大会体験プログラム

「科学の甲子園」(7年連続全国10位以内入賞)

「模擬国連」(4年連続全国大会出場)

V 国際交流体験プログラム

「アメリカ東海岸研修」



自然科学部生物班 Intel ISEF 国際学生科学技術フェア2018 5/13-5/18 動物科学部門 世界第2位

2007年からの集大成「守れ!ふるさとのカスミサンショウウオ〜GISと環境DNAを用いた新規生息地の発見〜」



校訓

百折不撓・自強不息

百折不撓(ひゃくせつふとう=幾度失敗しても志を曲げないこと)
自強不息(じきょうふそく=自ら努め怠んでやまないこと)

校風

創立以来百四十余年の伝統の中で、本校の校風は、一貫して自主・自立を旨とし、学問を愛し、学力を培うとともに、たくましい気力・体力を磨かんとするものです。

「文武両道」をモットーに、「百折不撓・自強不息」の校訓のもと、いつの時代にも、英知にあふれ、調和の取れた人間の育成をめざしてこの校風は受け継がれています。

教育の特色

単位制への改編

「個別のより高度なニーズに対応できる仕組み」として、効果的な単位制教育課程の編成

主体的な学習態度の育成

「授業で勝負」という言葉を徹底させる初期指導の充実と、主体的な学習態度を身につけるための学習シラバス(スタンディーチャート)の提示

教科学力の充実

学習ニーズに対応した効果的な「岐阜基礎講座」、「課題講座」、「課題探究講座」の実施などにより、生徒一人一人の豊かな将来設計の実現を目指し、目標とした大学に合格できる教科学力の育成

グローバルリーダー養成事業

生徒の夢を叶えるため、各分野において、強い刺激を与える教育環境により、グローバルな視点を持つリーダーとなり得る素養を高める取組を企画実施

新たな一步を踏み出す「岐阜高校」

校長 折戸 敏仁

創立百四十五年の歴史と伝統ある本校で自らの夢の実現へ向けて切実琢磨する生徒たち、その夢の実現へ向けて支援を惜しまない教職員、そして、素晴らしい学校施設、このような本校において、グローバルリーダーの育成へ向け「個別のより高度な学習ニーズに対応する」ため、今年度から単位制へ改編し、新たな一步を踏み出しました。これまでの多様な取組も生かして、新たな歴史のページを刻んでいきたいと考えています。

特色ある教育活動に自ら主体的、探究的に取り組む生徒一人一人が、将来、国の内外を問わず、様々な分野でリーダーとして活躍してくれることを心から期待しています。

S 「スクールアイデンティティー」概念図

岐阜高校では、「百折不撓・自強不息」を校訓として、「トータル・パーソン」をめざす教育諸活動を展開しています。



グローバルリーダー養成事業に参加した生徒の感想

I 基調講演会(同窓会主催)

「起業のススメ～岐阜から世界へ～」

アメリカIT企業の新業者が自分とそれほど変わらない年齢で起業している、それに対して自分は…、しかし、そういう情熱にあふれる人が成功していくのだと思います。理想を実現するため、情熱は不可欠だと思います。



II 職業・学問体験プログラム

「遠い上がるチカラ」

「常に「私は強いんだ」と心に言い聞かせた。練習に裏打ちされた自信があったからそうすることができた。」という金藤さんのことは、心をゆさぶられました。講演後の体験トレーニングもたいへん勉強になりました。



III 最先端科学体験プログラム

工業系「衝突安全ボディコンテスト」

次世代モビリティの試験体験では、新しい技術の体験だけでなく製造業としての社会貢献の考え方も学びました。衝突安全ボディコンテストでは、チームで様々なアイデアを試し新しい物を生み出す体験ができました。



IV 各種大会体験プログラム

「科学の甲子園」

大会前に遠くまで学校に残って工作をしたり、大会期間中に全国の科学好きの高校生と交流したりしたのは、とても楽しかったです。一つの目標に向かって皆で努力したことは、かけがえのない経験だったと思います。



「模擬国連」

テーマ:人権とジェンダー平等

合意を形成していくためには、粘り強く交渉を続けることが何よりも大切だということを改めて実感しました。全国から集まって来た高校生から多くの刺激を受け、貴重な経験を積むことができました。



V 国際交流体験プログラム

「アメリカ東海岸研修」

この研修で、私たちは英語で討論をしたりアメリカで活躍されている方々のお話を聞いたりして、自分の意見をもって論戦すること、夢や目標を諦めないことの大切さを学びました。これらを生かして今後も頑張ります。





1年次生

宣誓



平成30年度入学式
神原 和真

暖かな春の訪れを感じられるこの佳き日に、私たち新入生二百六十三名は岐阜県立岐阜高等学校に入学することができました。これより三年間、百四十年以上の伝統をもつ岐阜高校の生徒の二員であることを誇りとし、文武両道のトータルバランスを目指します。そしてお互いに切磋琢磨し、校訓である百折不撓、自強不息を心に刻み、自ら学び、成長していくことを誓います。

新入生オリエンテーション



岐阜高校に入学して

1年次 河田 祐輔

入学して3週間が過ぎ、岐阜高校の生活にも次第に慣れてきました。入学当初は友人も少なく不安もありましたが、次第に打ち解け、今では新しい仲間と毎日の生活を楽しくしています。一方で、尊敬できる先輩と才能豊かな同級生と接することで、自分の見てきた世界の小ささを感じています。けれど、自分も岐阜の一員だということを忘れず、前向きに日々成長していきたいです。

林間学舎の思い出



2年 渡辺 環

私は7月22日から8月1日までの11日間、五つの団に分かれて林間学舎活動に行きました。45組の計79名からなる第五団は晴天に恵まれ諸活動を大いに楽しむことができました。初日、小雨の中行われた飯倉が舞では、各団食べたい物を数軒にのせ焼くBBQを全力で楽しみました。焼かぬ旨味はなかったのですが、ハプニングが多かったのですが、それもまた素敵な思い出となりました。二日目は朝起きて東麓登山、雨によって断念されることの多い年でしたが、我が団は東麓の自然を全身で感じることができました。険しい道もありましたが、協力し合い助け合い、無事に登頂できました。頂上からのどこまでも澄んだ空の青さに圧倒され、心を奪われたことを、今でも覚えています。夜の各寝出し物はとても盛り上がり、登山の疲れを忘れてさせてくれました。林間学舎での三日間はあっという間でしたが、仲間の新たな強さを発見することができ、そんな素晴らしい仲間と過ごす時間がどれほど貴重なかを再確認することができました。雄大な自然の中で学んだ多くのことを忘れず、これからの時間を満喫していきたいです。

新たな環境で

1年次 村雲 牙

私は、より高いレベルの学校で学びたいと思い岐阜高を受検しました。小中学校までの愛着のある山あいの地元を離れる寂しさはありましたが、今は新しい友人もでき、楽しく生活しています。学習のレベルもとても高く、意欲の高い友人とともに熱心に学習に向かうことができているので、これからも自分を高めたいです。

仲間とともに

1年次 森山 遥穂

入学して1ヶ月がたった今、私は充実した高校生活を送っています。新しい仲間たちと楽しく休み時間を過ごしたり、より高度になった学習内容を身につけるために学業に励んだりしています。正直、予習や復習が多く大変ですが、苦手な教科を仲間と教えてもらい、自分の得意な教科は教えてあげることで、理解をより深めています。これから学習も、学校生活も仲間と協力して実りの多いものにしていきます。

PSセミナー Parents-to-Student Seminar

平成8年度からPTAと学校が連携して実施している行事で、昨年度は9名の講師の方にご講演いただきました。本講演は生徒の人生観・職業観の育成を図ることを趣旨とし、1年次生を対象として開催させていただきました。昨年度の講師は、「ニュースを伝える仕事」「地域のめくみでおいしい街づくり」「飛行機と酒の中と病室病棟」「映画プロデューサーとは」「2050年の世界」など、どれも生徒たちの興味を引くようなものばかりで、キャリア教育の一環として、本校生徒の人生観・職業観育成や進路選択の一助となったことと思います。また、この行事は「岐阜県ふるさと教育週間」の一環として、地域の方や保護者の方にも開放して受講いただいております。

平成30年度 学校年間行事

4月 入学式・始業式
対面式・部活動紹介
オリエンテーション(1年次生)

5月 スポーツテスト
遠足
応援練習・歌唱指導(1年次生)
球技大会

6月 前期中間考査
命の尊厳講話





修学旅行を振り返って



3年 浅野 真穂奈

ペーロン体験では太鼓の音に合わせ、みんなで声を出して楽しむことができました。本気で真ん打ち、押しがたついたり、とても盛り上がりました。被爆体験講話では被害者の方の貴重なお話を聞くことができ、戦争の残酷さと平和の尊さを改めて感じました。自分たちが平和を守っていかなければいけないと強く思いました。短期研修では各グループに分かれ、事前に計画を立てて長崎市内を観光しました。仲間と過ごした修学旅行の4日間はとても楽しく、充実していました。修学旅行を通して仲間との絆もより一層深まったと思います。決して忘れることのできない大切な思い出になりました。



ジョイントセミナー at 東大に参加して



3年 藤井 航大

at 東大は普通のオープンキャンパスよりも大変意義のある時間になりました。卒業生と語る会では、東大のことについてはもちろんのこと、先輩方が行っていた勉強法や一人暮らしのことなど、いろいろな話を聞くことができました。また、東大の先生による特別講義は、普段の授業では体験できないようなおもしろいもので、学習意欲が向上しました。そして何より貴重な体験だったので、みずほ銀行の見学です。みずほ銀行の方に質問したり、普段絶対に見ることのできない銀行の内部を見学したりと、貴重な体験ばかりでした。これほど貴重な体験ができるのは、at 東大でしかないと思います。是非参加して、自分の進路を考える機会にしてください。

クイズ研究部



部長 上原 彩芽

「クイズとは誰もが知る遊びである。しかし、知力・体力・発想の源のみならず、技術や洞察力などあらゆる力全てで挑む時、それは『競技』と化するのだ。」

岐阜高校クイズ研究部、略称GHQは競技クイズを通してより広範な知識を身につけています。「知識がないからできないのではないかな…」などと不安になることはありません。部員は全員が高校からクイズを始めて、これまで連続8回全国大会に出場を果たしました。

クイズ研究部は県外の高校生と交流する機会が多く、幅広い知識に触れることができ、日頃の学びや教養を深めることが魅力の一つです。一緒に競技クイズに参加して誰よりも早くボタンを押して答える快感を味わってみませんか？



部
紹

文化系部活動

- 英 語 全国高校総合文化祭参加、県美術展優秀賞、岐阜市美術展一般入賞
- 英 語 全国高校総合文化祭岐阜県代表、県美術展優秀賞、国際高校生英語大会東海地区優秀賞、県高校総合文化祭個人作品の部優秀賞
- 演 劇 地区高校演劇大会最優秀賞、地区総合文化祭優秀賞、春季総合文化祭優秀賞
- 演 劇 全国高校総合文化祭岐阜県代表、ぎふフォーカルアンサンブルコンテスト全賞
- 文 芸 全国高校総合文化祭出場、県文芸コンクール 演劇部門第1位、小説部門第2位、第3位、詩部門第2位、短歌第1位
- 音 楽 国 語 学校祭演劇コンテスト佳作
- 自然科 学 生物部 全国高校総合文化祭自然科学部門研究発表生物部門最優秀賞(全国1位)、全国野生生物保護推進発表大会最優秀賞(全国1位)、高校生バイオサイエンス国際コンテスト最優秀賞(全国1位)、高校生科学技術チャレンジJSEC2017最終審査会グランプリアワード科学技術最優秀賞(全国3位)、Intel ISEF(国際学生科学技術フェア アメリカとヨーロッパで開催)に日本代表として出場
- 化学部 日本化学会東海支部高校化学研究発表交流大会優秀賞及び特別賞
- 物理部 県高校総合文化祭優秀賞、全国総合文化祭自然科学部門文化祭賞
- E 語 全国高校英語スピーチコンテスト奨励賞、全国高校英語スピーチコンテスト東海北陸ブロック大会最優秀賞、朝日大学高等学校弁論大会最優秀賞、県高校英語フェスティバル大会第4位、県フェスティバル最優秀賞
- 写 真 部 県高校総合文化祭優秀賞、県写真コンテスト優秀賞
- 演 劇 部 全国高校総合文化祭演劇部門 特別部門参加、全国高校演劇選手権参加
- 吹 奏 部 東海吹奏楽コンクール優秀賞、県吹奏楽コンクール最優秀賞、東海アンサンブルコンテスト最優秀賞
- クイズ 研究 部 全国高校クイズ選手権全国大会優勝(29年連続全国大会出場)全国高校生全国経済クイズ選手権「エコ/ミクス甲子賞」第2位
- 演 劇 部 岐阜県演劇部内閣府コンクール優秀賞、岐阜県初もん、グランプリ最優秀賞

7月 PTA個別懇談会
夏季休業
林間学習活動(1年次生)
夏期課題探究講座-課題講座

8月 ジョイントセミナーat東大
エンパワーメントプログラム
岐阜祭(文化祭-体育大会)
林間学習活動

9月 卒業生と語る会
前期期末考査
前期終業式





東海大会出場

軟式野球部

主将 平川 晴臣

部活動とは、単にその競技の技術を高めるだけの場ではありません。様々な人とのコミュニケーションの取り方、相手への礼儀やマナー、自分の失敗を正直に認めること、限られた時間や環境で工夫して課題解決を目指すこと。こうした人間として出来て当たり前のことを、私は軟式野球部で学びました。

昨年、私たちは悲願の東海大会出場を果たすことができました。技術面のみならず、集中力や忍耐力、チーム全体の結束力の向上がこの成果をもたらしてくれたのだと感じています。こうした部活動での経験が、大学受験や、社会人になった後につながっていくと信じて、これからも日々の活動に精進していきたいと思っています。



運動部紹介

運動系部活動

- 硬式野球 全国高校野球選手権岐阜大会ベスト8、第1回よけ99回遠征出場
- 軟式野球 東海全道大会出場、東海高校新人大会出場、東海高等学校出場
- サッカー 東海全道大会ベスト4、全国高校サッカー選手権大会ベスト8、東海高校新人大会ベスト8、国民体育大会3位(1名選抜)
- バレーボール男子 東海全道大会出場
- バレーボール女子 東海全道大会ベスト16、東海高校新人大会ベスト16、スプリングチャレンジカップ2部優勝
- バスケ男子 東海全道大会ベスト8、東海大会ベスト8
- バスケ女子 東海全道大会ベスト16、東海高校新人大会ベスト16、東海大会ベスト16
- ソフトテニス 東海全道大会男子第3位、東海全道大会出場、東海高校新人大会女子個人ベスト8
- 水泳 全国高校総体出場、国民体育大会出場、岐阜県高校総体2回(1人)
- 卓球 東海全道大会ベスト16、東海高校新人大会ベスト16
- バドミントン 東海全道大会出場、東海全道大会出場
- 柔道 東海全道大会出場、東海全道大会出場
- 剣道 全国高校総体出場、東海全道大会ベスト16
- 軟式野球 東海全道大会出場、東海全道大会出場
- テニス男子 東海全道大会出場、東海全道大会出場
- テニス女子 東海全道大会出場、東海全道大会出場
- ハンドボール 東海全道大会出場

部・その他

- 吹奏楽 岐阜県高等学校吹奏楽コンテスト新人大会出場
- 音楽部 全国高等学校ビブラトール2017東大会優勝(全国大会出場)
- 家庭クラブ 全国高校生ホームプロジェクトコンクール FHL賞

体育大会優勝旗
同窓会会報(2017年)

全国高等学校 ビブラトール 2017岐阜県大会

全国高等学校 ビブラトール2017 岐阜県大会優勝

図書局 橋岡 千聖

書名 読書店タレーランの事件簿
岡崎洋樹著 宝島社刊

内容

「皆さんに3つ質問があります。1つ目は、京都が好きですか。2つ目、コーヒー好きですか。最後に、ミステリーが好きですか。この3つの質問に1つでも当てはまった方には、こちらの本がめっちゃめっちゃオススメです。一冊は主人公の名前にも謎が仕掛けられていて、しかも最初からラストまでの伏線が緻密に張られています。短編集のように、一つ一つ物語りが独立していますが、最後にすべてが見事につながります。」

生徒の感想

全国大会に出場したことで、各地の仲間たちと本を通して出会うことができ大変楽しく、楽しい経験をさせていただきました。



岐阜高等学校 応援団について

応援団長 江崎 誠英

本校応援団は、大正5年、旧制岐阜中学の野球部の応援団を継いだのが始まりとされています。

現在も、野球の応援はもちろん、新入生に対する歌壇指導や応援指導、東海大会や全国大会出場選手への壮行会など学校行事の様々な場面で活躍しています。

毎年1月に行われる大学入試センター試験の前日には、受験生に対する激励会を開きます。青空の下、学生服にはだし家で勇壮な演舞を披露した後、高得点を祈念してバケツの水をがぶる姿は、恒例の行事となっています。



<p>10月</p> <p>後期休業 修学旅行(2年生) PSセミナー 芸術鑑賞会</p>	<p>11月</p> <p>基調講演会(同窓会主催) 後期中間考査(1・2年生) 学年末考査(3年生)</p>	<p>12月</p> <p>主催者教育講演会 PTA個別懇談会 冬季休業</p>
-----------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------

岐阜県 体育大会

岐阜県 軟式野球

岐阜県 読書大会

岐阜県 講演会

岐阜県 センター試験激励会

岐阜県立岐阜高等学校

校歌

千仞の嶽金芽の
百里の水長ま川
華陽の健児
ここに生まれて
蘭風の如に
明け暮れ学ぶ
学海を渡渡くとも
希望の岸遠くとも
華陽の健児
心雄しく
百折不拔
つとめてまます
奮へ奮へ
誇る最上の歴史あり
我ら高嶺の雪風をば
奪げよ諸人共に

卒業証書授与式

三年生の皆さん、本日こそ卒業おめでとうと叫びたい。この学校を卒業していく皆さん、愛しくも厳しくも心から応援しています。また同時に、別れを告ぐ時間もやってきます。皆さんは、私たちに大切なものを残していかれたか。何を残していかれたか。それは、皆さんがこれまでに生かして来た時間でありました。その中でも特に印象に残った、科学の甲子園との出場です。……昨年行われた第六回大会は、初の全国優勝を果たしました。そして更に、日本代表として、アメリカのサイエンス・フィッティングという大会に出場し、海外の高校生たちと同じ舞台上で戦い合われました。……このように、この道場を卒業する皆さん、皆さんは、この道場を卒業して、皆さんが持つ自分だけの個性と、皆さんが持つ自分の才能を、……この学校を卒業した皆さんは、皆さんが持つ個性と、皆さんが持つ才能を、……この学校を卒業した皆さんは、皆さんが持つ個性と、皆さんが持つ才能を、……この学校を卒業した皆さんは、皆さんが持つ個性と、皆さんが持つ才能を、……



在校生総代 三嶋 崇之

送辞(抜粋)

答辞(抜粋)

三年生の皆さん、本日こそ卒業おめでとうと叫びたい。この学校を卒業していく皆さん、愛しくも厳しくも心から応援しています。また同時に、別れを告ぐ時間もやってきます。皆さんは、私たちに大切なものを残していかれたか。何を残していかれたか。それは、皆さんがこれまでに生かして来た時間でありました。その中でも特に印象に残った、科学の甲子園との出場です。……昨年行われた第六回大会は、初の全国優勝を果たしました。そして更に、日本代表として、アメリカのサイエンス・フィッティングという大会に出場し、海外の高校生たちと同じ舞台上で戦い合われました。……このように、この道場を卒業する皆さん、皆さんは、この道場を卒業して、皆さんが持つ自分だけの個性と、皆さんが持つ自分の才能を、……この学校を卒業した皆さんは、皆さんが持つ個性と、皆さんが持つ才能を、……この学校を卒業した皆さんは、皆さんが持つ個性と、皆さんが持つ才能を、……



卒業生総代 北村 優成

今春卒業生の声

素晴らしい仲間と環境
坂本 啓太郎



岐阜高校には、私たち生徒がやりたい事を主体的に見出し、それを大きな成果として残すことのできる環境と先生方の支援があります。科学の甲子園や模範国語、各種コンテストなど自分の力を試す機会が様々な用意されており、部活動や学校行事にも全力で取り組んでいるからこそ、誰もが自分の高校生活を輝かせたいと思えるものが見つかります。岐阜高校にいる仲間、物事に全力で取り組む自分を必ず認めてくれます。きっとお互いに刺激し高め合う良い仲間に出会えることと感じます。

岐阜高校は何を取っても最高の環境が用意されています。皆さんにはそれを最大限利用してほしいと思います。様々なことに全力で取り組み、一生忘れられない高校生活を返しましょう。

自分を高めてくれた場所
加藤 奈々子



「真面目な生徒ばかりだろうと思っていたら全くそんなことはない」。岐阜生がよく口にする言葉です。個性が強く魅力的な仲間や先生に囲まれ、毎日多くの刺激を受けて過ごした岐阜での生活は、本当にかけがえのないものでした。

私が岐阜で得たものの一つは、自分らしさです。どんな人でも受け入れてくれる居心地の良い環境が岐阜にはあるからです。文化祭などの行事ではクラスの仲間と熱く盛り上がり、様々な講演会やプログラムなど自分を高めるチャンスも溢れています。せっかくの高校三年間、勉強だけなんて抱えない。活発な仲間と共に部活や行事にも全力で打ち込み、岐阜での日々を大切に楽しんでください。

進路状況

一人一人行きたい大学・学部・学科は違いますが、その希望が一通り揃っていると本校は考えます。高い志を持った生徒たちが、目標実現のため一度決めたことはやりぬく。まさに校訓を実践する生徒の姿がここにあります。

卒業生の進路先

大 学 名	H29	H28	H27	H26	H25
東 京 大 学	21	13	18	18	18
岐 阜 大 学	56	46	43	36	36
岐 阜 大 学 学 部	11	7	3	3	3
岐 阜 大 学 学 部	42	49	52	40	40
名古屋大学	18	19	16	18	18
京 都 大 学	20	26	20	26	26
大 阪 大 学	9	19	18	18	18
国公立医学部	36	38	31	36	36
国公立大学合計	302	295	284	295	295
慶應義塾大学	31	21	27	27	27
東京理科大学	38	53	62	53	53
早稲田大学	52	53	50	53	53
南山大学	94	100	64	100	100
同志社大学	99	100	119	100	100
立命館大学	116	105	108	105	105
私立大学合計	874	833	819	833	833

自校者には選好部学科も含まれます。

センター試験模範合(3年生)

生徒会校内行事(1・2年生)
表彰式・贈呈式

卒業証書授与式
学年末考査(1・2年生)
海外研修
終業式・贈呈式



平成30年度 大学合格者数

大学名	合格者数
帯広畜産大	1
北海道大	2
岩手大	1
東北大	5
秋田大	1
山形大	1
筑波大	3
千葉大	2
東京海洋大	1
お茶の水女子大	2
東京大	16
東京外大	4
東京工業大	3
一橋大	3
横浜国立大	1
富山大	5
金沢大	7
福井大	8
山梨大	1
信州大	1
岐阜大	49
静岡大	5
愛知教育大	1
名古屋大	39
名古屋工大	25
三重大	2
滋賀大	2
京都大	23
京都工芸繊維大	2
大阪大	13
神戸大	5
奈良女子大	1
和歌山大	1
鳥取大	1
広島大	4
九州大	1
宮崎大	2
福島県立医大	2
首都大東京	1
金沢美術工芸大	1
福井県立大	2
岐阜県立看護大	2
岐阜薬大	10
静岡県立大	2
名古屋市立大	23

大学名	合格者数
大阪市立大	3
大阪府立大	7
兵庫県立大	2
九州歯大	1
酪農学園大	1
自治医大	2
埼玉医大	1
明海大	1
青山学院大	9
学習院大	1
北里大	7
慶応大	31
工学院大	3
芝浦工大	3
順天堂大	1
上智大	5
昭和大	2
昭和薬大	1
女子美大	1
成蹊大	1
創価大	2
多摩美大	1
中央大	29
津田塾大	3
東海大	2
東京医大	2
東京農大	4
東京薬大	1
東京理大	60
東洋大	1
日本大	6
日本獣医生命大	1
日本女子大	2
法政大	14
武蔵野大	1
明治大	40
明治薬大	1
立教大	2
早稲田大	27
麻布大	2
横浜薬大	1
岐阜協立大	1
岐阜聖徳学園大	5
岐阜医療科学大	1
愛知大	18

大学名	合格者数
愛知医大	3
愛知学院大	8
愛知工業大	4
愛知淑徳大	2
金城学院大	11
椋山女学園大	4
中京大	11
中部大	1
豊田工大	5
名古屋外大	1
名古屋芸大	1
南山大	83
藤田医大	4
名城大	70
名古屋学芸大	1
日赤豊田看護大	2
京都女子大	3
京都橘大	3
京都薬大	1
同志社大	109
同志社女子大	1
立命館大	108
龍谷大	3
関西大	9
近畿大	10
関西学院大	2
岡山理大	2
川崎医大	1
防衛医科大学校	1
防衛大学校	1
岐阜市立女短	3

過年度卒業生を含む

令和元年度 岐阜県立岐阜高等学校同窓会総会運営委員会 名簿

委員長 神谷真弓子 (昭和51年卒)
 副委員長 市橋 正樹 (昭和51年卒) 間所陽一郎 (昭和51年卒)
 早川 徹 (昭和61年卒) 柳原 弘幸 (平成8年卒)

	昭和51年卒	昭和61年卒	平成8年卒
事務局	◎山口 正人 ○速水 奏広	○下野 泰輔	○柳原 弘幸
総務部	◎棚橋 功史 ○平尾 悦子 寺町ひとみ	○山内 康史	○瀬川 典秀
財務部	◎吉田 真司 ○眞野 綾子	○川田 英章 松原 俊彰	○三浦 陽平
広報部	◎棚橋 寛二 ○後藤 哲郎 志知 朋子	○竹中 俊雄 白井 英樹 長尾 茂樹	○山内 寛明
動員部	◎谷口 博 ○鳥澤 英紀 加藤美津子 野原 康正 藤井 裕之 坂井田勝治 近藤 美之 松村 政則 中村 雅彦 江幡 晃治 宗宮 優 戸谷理英子 林 一郎 大野 育子 中嶋 俊朗 浅野 直美 安藤 基光	○國井 重宏 西松 昭人 左高 健一 田中 二郎 松尾 浩 長尾 武 岩田 広信 河合 恵哉 野々村英彦 岡 昌子 中山 里香 宇野亮一郎 森 章人 春田 俊明 渡辺久美子 藤枝 豊和 長瀬 普子 林 靖彦 野々村豊子 林 貴弘 猪本 小弓	○岩田 貴宏 尾藤 正樹 安田 茂宏 北川 恭正 小森 美穂 酒井 慶二 堀江亜希子 加藤 佳志 津田 綾香
会報部	◎桑原 克全 ○三宅 茜巳 田中登喜子 小森 龍二	○箕浦由美子 大野 孝 関谷 篤 間野 和哉 小西 千晶 栗田 真弓	○竹中 雅史 木田 盛夫 沖 洋介 沖 杏子 東谷 尊 田代 洋一 笠井 美穂 甲斐 敬子 手島真理子
会場部	◎桂川 素明 ○児玉智永子 矢嶋 茂裕 (司会)林 一郎 成田 愛子 松野 満代 馬淵 清美 辻 真美子 小久保恵子 原田 三加 河野 陽子 大橋裕得子 濱内 澄子 米田千鶴代 志知 朋子	○中蔦 誠治 日比野祥敬 中山 里香 野々村秀彦 水谷 弘隆 平野 聡子 野々田哲也 高橋 孝治 藤枝 豊和 小島 光則 岩田 広信 河野 徳有	○長谷川真也 横井 里江 堆 敦子 中田 哲美 松原 一人 阿知波のぞみ
在京部	◎熊澤 啓三 ○小川 真弓		
監査役	◎吉村 有人	○川田 英章	○服部晋一郎

◎責任者 ○副責任者

應援團歌

- 一、 金華城頭月冴えて
蓋世の英雄信長の
万象すべて沈黙なり
雄図の跡に苔むしぬ
- 二、 嗚呼熱血児信長の
ありし昔を偲びては
霸業は夢と消え果てど
健児無量の想ひあり
- 三、 熱血受けし一千の
桜の香り身に沁みて
心一つの健児等が
根城構へて百三十二年
- 四、 悲壯の風の吹き荒び
校の徽章の桜花
混濁の波逆巻けど
身もて護る健児団
- 五、 如何なる敵の迫るとも
破邪の剣をぬき立てば
寄せ来る仇は多くとも
竜車に向う螭螂ぞ
- 六、 敵に鬼神の勇あるも
我には紅き血潮あり
仇に天魔の計あるも
からくれなるを見ずや君
- 七、 さはあれ心せ同胞の
桜の花の散るあらば
香りは永き百三十二年
散るその下に死なん哉
- 八、 誘ふ嵐に散らされず
朝日に匂ふ桜花
尽くせし心の現はれて
その花の下に我れ立たん

凱旋歌

- 一、 泰山厲と消ゆるとも
誓って桑梓に見えじと
我が身に功なかりせば
出でし華陽の健男児
- 二、 されど見よ見よ今はこれ
姿を変えて悠々と
我が大丈夫は帰り来ぬ
身に大功の光そへ

令和元年度 総会出席者名簿

■来賓

岐阜県知事

古田 肇

(昭和41年卒)

在(京)首都圏

岐阜高校同窓会会長

尾関 良平

(昭和37年卒)

岐阜市長

柴橋 正直

(平成10年卒)

岐阜高等学校校長

折戸 敏仁

幹事学年恩師

岸野 武士

河瀬 治見

中村 善光

杉山 仁

服部 岩夫

江崎 正徳

日比野安平

兼松 修司

大月 龍郎

加藤 知之

豊田 治彦

窪田 範男

瀬口 芳彦

田口 正芳

大野 育子

(昭和51年卒)

林 雅浩

金武 恭

神山 公一

高見 良治

野々垣 孝(青木)

水野 武彦

横山 和永(木村)

昭和19年卒

栗野 道男

吉田 豊

〈岐阜高〉

昭和23年卒

植村 ヒサコ

〈岐阜高〉

昭和29年卒

安江 紀子(三輪)

渡辺 イキ子(和田)

伊東 英子(熊田)

鷺見 貴江(武藤)

藤井 孝一

藤浦 規子(熊田)

昭和30年卒

多和田 弘子

長房 香代子(早瀬)

真野 なを子

(横山直子)

昭和31年卒

小塩 敦子

金武 恭

野山 公一

高見 良治

野々垣 孝(青木)

水野 武彦

横山 和永(木村)

昭和33年

葛西 孝子

高安 義英

西澤 恭平

松久 弘子(武井)

吉村 英太郎

昭和34年

天野 桂子(太田)

金武 和彦

伊東 英子(熊田)

鷺見 貴江(武藤)

藤井 孝一

藤浦 規子(熊田)

安田 仁彦

昭和35年

石井 直子(後藤)

武内 章(小島)

平塚 正之

山内 英通

山田 正

昭和36年

今井 春昭

佐野 実

澤田 尚子(篠田)

松原 基明

三口 雅紀

昭和37年

岡本 文吉

古谷 葉子(寺川)

昭和38年

葛谷 武彦

高橋 秀法

玉井 博祐(弘子)

中谷 克彦

昭和39年

伊藤 雪子(水岡)

桐井 犬三

昭和40年

関谷 幸平

高橋 泰之

田中 常隆

見田村 勝信

森川 幸江(梅田)

山田 謙一

山村 哲朗

石井 正志

横山 仁美(伊藤)

犬飼 晋一郎

江崎 雅康

兼山 瓊典

桐山 直泰

小石 千代子(岩田)

加藤 俊子(河野)

後藤 真一

水谷 邦照

白川 浩

杉山 保幸

勅使川原 正臣

三輪 邦彦

浅井 都

安藤 文人

安達 淳治

清水 昌子(伊藤)

別役 奈穂子(稲川)

石井 誠一

伊藤 利明

岩越 誠

伊藤 武

伊藤 仁光

北野 満

木野村 暢彦

木村 昭孝

岸 弘二

北野 満

米田 千鶴代(今西)

鈴木 淳(伊佐治)

市橋 正樹

白井 英之

宇野 真人

江幡 晃治(戸崎)

小川 真弓(太田)

真野 綾子(大野)

長田 芳幸

雄山 博文

奥野 正隆

奥村 典仁

岩田 明子(各務)

南崎 光子(河村)

杉山 完治(梶浦)

河合 潤

乾 哲也

加藤 雅彦

門脇 隆

金井 信行

渡辺 裕子(河合)

神原 いずみ

原 祐子(加藤)

浅野 直美(亀山)

桂川 素明

北沢 克彦

岸 弘二

木村 昭孝

平 ゆかり(北川)

北野 満

伊藤 武

伊藤 仁光

伊藤 武

伊藤 仁光

伊藤 仁光

伊藤 仁光

河野 陽子(栗田)	棚橋 功史	成田 愛子(平野)	山田 良彦	豊田 光昭	太塚 茂記	鷺見 隆	横井 明子(藤田)
桑原 克全	谷口 博	平光 庸司	小久保 恵子(矢田)	豊田 哲也	松本 智津子(平野)	細江 伸央	浅野 直也
熊沢 啓三	高橋 健	藤井 裕之	宇野 温子(山下)	神谷 真理子(中丸)	服部 弘典	天野 重敏	長尾 武
五島 貴弘	谷川原 真吾	藤田 尚充	山田 康裕	野田 俊之	澤田 悦子(田中)	安藤 清人	中川 将徳
小島 正輝	高井 直也	福井 祥二	山中 伸元	服部 和樹	岩田 貴夫	岩田 貴夫	山田 俊樹
児玉 光正	柴田 美恵(高木)	古田 樹実男	小川 明美(山岸)	野原 正美(服部)	昭和59年卒	宇佐美 潤	小西 千晶(坂井)
小森 龍二	濱内 澄子(高橋)	馬淵 清美(古川)	高瀬 淳子(横山)	平光 恵美子	柴田 朋浩	大江 直行	永井 美貴(佐藤)
近藤 至徳	高橋 宏幸	辻 真美子(古町)	吉田 真司	古田 万紀	高橋 浩子(岩井)	奥村 和之	中山 里香
寺町 ひとみ(後藤)	玉木 敬二	堀 聖嗣	吉田 昭雄	古田 万紀	高井 淳一	下野 泰輔	深見 英子(山田)
後藤 哲郎	棚橋 寛二	平田 直彦(堀)	吉村 有人	昭和53年卒	中村 恵理(高橋)	砂場 倫太郎	白井 英樹
神谷 眞弓子(近藤)	津田 俊章(筒井)	牧野 千春	横山 薫	石原 佳洋	成瀬 幸子(澤井)	関谷 晋司	白野 亮一郎
沢田 裕司	恒川 裕志	松村 政則	吉田 裕子	加藤 仁	中村 恵理(高橋)	関谷 晋司	折居 建治
左合 ひとみ	出口 和宏	間所 陽一郎	加藤 美津子(若井)	吉田 直美(日比野)	昭和60年卒	中島 誠治	田中 二郎
三摩 真己	戸谷 理英子	松原 良明	松野 満代(渡辺)	吉田 万里子	白井 訓章	西松 昭人	土本 幹根
坂井田 勝治	鳥澤 英紀	丸山 和文	水野 静(和田)	昭和54年卒	後藤 尚久	野々村 秀彦	所 隆昌
佐藤 通彦	中島 常博	松久 卓	昭和52年卒	赤石 成徳	青木 繁美(間野)	日比野 祥敬	西川 剛志
澤田 信也	中村 雅彦	丸井 伸行	青木 豊栄	近藤 由香	岡田 恒一	廣江 知尚	横井 繁明
左合 治彦	永井 眞司	松原 茂規	麻田 尚宏	伊在井 みどり(安江)	昭和61年卒	山内 康史	横山 正治
杉下 実	中島 秀雄	大松 由希子(松原)	東 真人	杉山 文康	石原 伸康	池田 謙	伊藤 忠勝
近藤 美之(鈴木)	志知 朋子(中山)	原田 三加(丸毛)	足立 富士夫	荒木 由加	大西 量一郎	大西 量一郎	白井 一廣
末田 直一	中嶋 俊朗	民田 明義	石樽 一博	昭和55年卒	小笠原 ひろみ	大野 孝	左高 健一
角 善晴	野澤 孝志	溝淵 健一	久松 明美(岩屋)	堀 貴雄	小椋 栄里	中田 雅章	渋谷 顕司
杉江 美晴	野原 敏裕	村瀬 誠一	宇佐見 了	服部 敬	猪本 小弓(笠井)	松尾 浩	瀧瀬 英一
杉野 由和	野原 康正	堀江 順子(村瀬)	奥村 行雄	昭和56年卒	奥村 詠美(杉山)	三尾 寧	多田 茂紀
伊藤 淳子(杉山)	速水 泰広	平尾 悦子(森本)	河合 和彦	大森 康二朗	岩田 広信	水野 昌則	中村 正
末岡 良明	林 裕樹	森 健彦	川島 均	北村 多佳子(小森)	大山 高令	村山 弘臣	野々田 哲也
杉山 隆	林 和彦	矢島 一朗	松野 みどり(木村)	大森 康二朗	木原 誠司	岡 昌子	細野 高広
児玉 智永子(瀬川)	林 一郎	安田 明彦	坂井田 実	昭和58年卒	栗田 献	伊藤 陽子(小島)	森 章人
三宅 茜巳(関谷)	大橋 裕得子(早瀬)	矢嶋 茂裕	関谷 賢市	藤井 智幸	清水 秀泰	久保田 瑞穂(金田)	三輪 佳久
宗宮 優	橋本 直幸	山下 繁生	宗宮 英雄	昭和58年卒	小森 泰二	平野 聡子	横山 和也
谷川 昌隆	林 勝廣	山田 弘之	鈴木 智子(勅使川原)	河田 誠	清水 秀泰	神谷 美知代(広瀬)	吉田 賢一
谷口 市晃	樋口 善久	山口 正人					

勝村 秀司	平成元年卒	山田 淳	東谷 尊	平成9年卒	神谷 友康	岐阜高校同窓会担当 の先生
竹中 俊雄	小池 剛	加藤 佳志	尾藤 正樹	見田村 勇磨	金武 誠	
春田 俊明	広瀬 修	榊原 正臣	三浦 陽平	丹羽 慎介	水間 貴昭	末岡 良明 (昭和51年卒)
森 雅之	森嶋 将隆	下中 智	山内 寛明	坂井田 武尊		鷺見 敦子 (昭和54年卒)
栗田 真弓(加藤)		堆 敦子(奥田)	山本 麻弓(淺野)	和田 尚大	平成15年卒	
田並 千穂(阪本)	平成3年卒	長谷川 瞳(永田)	市橋 伸代(瀧日)	市川 京子(鷺見)	奥住 亜矢子	伊藤 誠司 (昭和58年卒)
松澤 由美子(箕浦)	林 達秀	矢野 文月(丸山)	金谷 健二	丹羽 仁子(鈴木)	小川 結加	
川田 英章	小林 秀幸	田中 慎一	北川 恭正	川村 正憲		関谷 篤 (昭和61年卒)
小島 光則	森島 祥哉	中田 哲美	木野村 拓	鷺見 毅司	平成27年卒	
藤枝 豊和		松井 雅史	瀬川 典秀	馬場 浩三	武藤 快	津田 行代 (平成2年卒)
水谷 弘隆	平成4年卒	松岡 佑嗣	田代 洋一	大橋 江利(平尾)		藤澤 友祥 (平成10年卒)
長瀬 普子(小野木)	眞鍋 圭介	柳原 弘幸	安田 茂宏	奥村 拓也		八代 周士 (平成17年卒)
高橋 孝治	林 大輔	堀場 あかね	山田 牧男	兼山 英治		北川 雅也 (平成19年卒)
田中 尚道	桑原 賢典	木田 盛夫	杉本 真紀			坂本 奈菜子 (平成21年卒)
西川 和範	吉村 光太郎	清水 健太	名知 綾子(安田)	平成10年卒		古川 愛子 (平成23年卒)
早川 徹	神谷 正治	吉村 研太郎	山田 美江	木田 周作		
林 靖彦		鹿末 友見(小森)	岩田 訓治			
平光 聡	平成5年卒	手島 真理子(丹羽)	岩本 秀巳	平成11年卒		
松原 俊彰	松原 啓泰	市橋 隆昌	木全 洋太	高橋 加津也		
小村 幸子(井上)	白井 成光	小椋 郁奈子	小池 史哲			
長谷 玲子		深貝 尚子	竹中 雅史	平成12年卒		
若原 千佳子(樋口)	平成7年卒	後藤 宏昌	服部 晋一郎	玉井 裕也		
野々村 豊子(藤吉)	石井 竜介	林 秀明	松尾 弘文			
眞鍋 美穂子	辻 博誠	沖 杏子(加藤)	水野 雅之	平成13年卒		
	大野 悟史	加藤 春美	山田 晋也	高橋 清孝		
昭和62年卒		津田 綾香(川嶋)	竹林 安奈(小笠原)	小枝 慎司		
林 聖文	平成8年卒	堀江 亜希子	川瀬 敬子	四ツ橋 憲彦		
森崎 成城	中島 敬二	今井 良昌	横井 里江(後藤)	藤川 貴雄		
小野 裕子(平田)	西口 哲平	岩田 貴宏	佐藤 奈央子(境井)			
川崎 賢二	山田 元治	沖 洋介	早田 峰子	平成14年卒		
	児玉 篤典	木本 洋介	笈井 美穂(水野)	内藤 厳之		
	長谷川 真也	後藤 弘樹		河村 純		

編集後記

今年、五月一日に、平成から令和に元号が変わり、何か新たな「時代」が始まるのではないかと感じるのは、私だけでしょうか。また、この記念すべき令和元年度に岐阜高等学校の同窓会の幹事を我々が担当させていただけることは大変意味深いことであると思っています。

令和元年度岐阜高等学校同窓会総会の開催に伴う会報の発行に際し、広告のご協賛を賜りました皆様には厚く御礼申し上げます。

なお、ご紹介順序は会報の構成上、原則的に順不同となっております。何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年六月二日

岐阜県立岐阜高等学校同窓会
令和元年度総会運営委員会

今回の会報誌については「私たちの時代、僕たちの時代」をメインテーマに、七つの特集を組みました。いろいろな方々にインタビューをしたり座談会を開催したりして、当時の話をさせていただきました。少しでも青春時代に想いを馳せていただければと思います。特集の中の大きな特徴は、昭和五一年、昭和六一年卒を中心とした座談会の開催。高校の資料室に展示してある往年の資料のアーカイブ化。データは学校に贈呈します。今後のPR活動などに役立てていただければ幸いです。

編集の企画から原稿の収集まで、会報誌委員の皆さん、本当に一所懸命頑張りました。力不足は痛感していますが、少しは、あの時代をなつかしみながらご覧いただければと思います。

最後に、原稿をお寄せいただいた恩師の方々、卒業生の皆様には厚くお礼を申し上げますとともに、副部長を受けていただいた昭和五一年卒の三宅さん、同六一年卒の箕浦さん、平成八年卒の竹中さんをはじめ、職務ご多忙にもかかわらず会報誌の制作にお力をお貸しいただいた皆さんに心から感謝いたします。ありがとうございました。

会報部長 桑原克全

令和元年度
岐阜県立岐阜高等学校同窓会総会

会報

■発行

令和元年六月二日

■編集

岐阜県立岐阜高等学校同窓会
令和元年度総会運営委員会

■印刷

サンメッセ株式会社